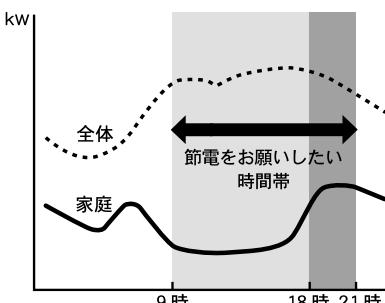


# みんなで協力して節電を!

冬は暖房等で電力需要が高まります。夏に引き続き、今冬も電力需給のひつ迫が見込まれており、私たちの住む関西でも企業や家庭に10%程度の節電が求められています。

今回の大震災、それに伴う原子力発電所の事故は、私たちの暮らしを支えるエネルギーを考えるきっかけとなりました。私たち一人ひとりが節電にとどまらず、ライフスタイルを省エネルギー型へと転換していくべきは、持続可能な社会を築く大きな力にもなります。少しの工夫でできる省エネに取り組みましょう。

特に夕方(18時~21時)の節電にご協力をお願いします



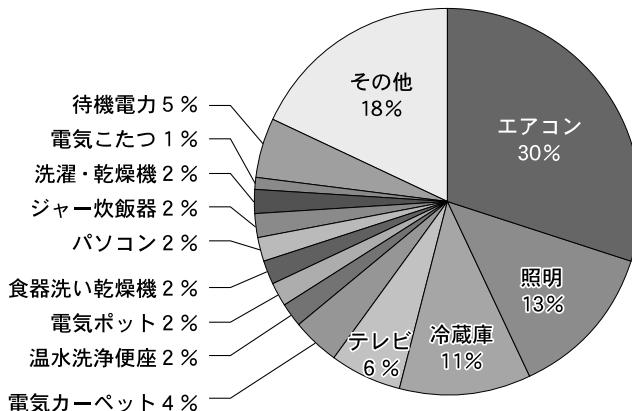
経済産業省「冬季の節電メニュー」より

## 節電のポイント

冬の電気使用のピークは、朝から夜にかけて、長くなだらかになる傾向があります。その中でも、家庭では特に夕方以降(18時~21時)の節電に協力ををお願いします。

発電所の事故は、私たちの暮らしを支えるエネルギーを考えるきっかけとなりました。私たち一人ひとりが節電にとどまらず、ライフスタイルを省エネルギー型へと転換していくければ、持続可能な社会を築く大きな力にもなります。少しの工夫でできる省エネに取り組みましょう。

冬の夕方は、暖房機器や照明など消費電力の比率が高くなっています。これらの機器を中心的に、効果的な節電対策に取り組みましょう。



経済産業省「冬季の節電メニュー」より

### ①おうちにでウォームライフ 室温20℃を心がけよう

- ◎「プラス1・マイナス1」運動(重ね着をもう一枚する・暖房の設定温度を1℃低くする)
- ◎体から熱を逃がさないようにしましょう。保温下着などを活用します。

### ご注意ください!

- ・ガスや石油ストーブ等を使用される際は、換気や火の始末に十分注意ください。
- ・かぜを引いたり、体調を崩したりしないよう、健康上無理のない範囲での取り組みをお願いします。

電気の使用率が97%を超えた場合は、関西電力が「非常に厳しい需給状況」を各マスコミ等を通じて発表されます。発表された際は、消費電力の大きい電気製品の使用は控えてください。

- ◎ウォームキングなどの健康ライフに挑戦しましょう。



- ◎体の中から暖めましょう! 家族でお鍋を囲んで一家団らん。
- ◎不要な照明はできるだけ消しましょう。

### ②お出かけウォームライフ

- ◎映画鑑賞やスポーツ、お買い物など、家族でアフターファイブを楽しみましょう。
- 外出することで、家庭での電気の使用が少なくなっています。

- ◎映画鑑賞やスポーツ、お買い物など、家族でアフターファイブを楽しみましょう。
- 外出することで、家庭での電気の使用が少なくなっています。

●『しらしがメール』で受け取る『でんき予報(電気の需給状況)』

「しらしが」とは、「知らせる滋賀情報サービス」の略称です。滋賀県では、防災防犯等の身の回りの危険に関する情報をはじめ、気象情報や各種イベント情報を発信されています。



携帯電話に登録するには左記の二次元コードをカメラ付き携帯電話で読み取るか、entry@pref.shiga-info.jp を打ち込み、空メールを送信してください。

「しらしがメール」についての詳細は、滋賀県情報政策課(☎ 0771-528-13381)までお問い合わせください。

れる方は登録をお願いします。「しらしがメール」についての詳細は、滋賀県情報政策課(☎ 0771-528-13381)までお問い合わせください。